

いざ、ケルトの森へ 巨匠ジョルディ・サヴァールの トリオとともに

ジョルディ・サヴァール (トレブル・ヴィオール & リラ・ヴィオール)
Jordi Savall, Treble Viol & Lyra Viol

アンドルー・ローレンス＝キング (アイリッシュ・ハーブ & プサルテリ)
Andrew Lawrence - King, Irish Harp & Psaltery

フランク・マグワイアー (バウロン)
Frank McGuire, Bodhrán



“The Celtic Viol” サヴァール・トリオ ～ケルティック・ヴィオール

2017年9月16日[土] 15:00開演 (14:30開場)

三鷹市芸術文化センター風のホール 三鷹市上連雀6-12-14

料金 (全席指定)

マークル会員 S席5,400円・A席4,500円

一般 S席6,000円・A席5,000円

U-23 (23歳以下/S席・A席共通) 3,500円*

*U-23ご利用の中学生以上の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。

チケット発売日

マークル会員4月12日[水] / 一般4月19日[水]

プレイガイド

●三鷹市芸術文化センター

*発売日初日は以下の方法で午前10時から発売を開始し、窓口販売はございません。

電話予約 チケットカウンター 0422-47-5122

[10:00-19:00/月曜休館/月曜が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館]

インターネット予約 *事前登録(無料)が必要となります。

<http://mitaka-art.jp/ticket> *携帯電話からの場合、座席は自動採番です。

●イープラス <http://eplus.jp>

主催・お問い合わせ

公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

0422-47-5122



Program

カレドニア・セット The Caledonia Set

アイルランド伝承曲：音楽の司祭 / スコットランドのメアリー

キャプテン・サイモン・フレイザー：カレドニアの叫び～ニール・ガウのための

アイルランド伝承曲：サッカウのジグ

モイラ卿のセット The Lord Moira's Set

ナサニエル・ガウによるストラススパー：アラスデア・マクアラステア

ライアンの大コレクション：モイラ卿 & 人力車

アイルランド伝承曲：トム・ブリッグのジグ

カロランのハーブ Carolan's Harp

作者不詳：トライ・イフ・イット・イズ・イン・チューン～フィーガン・ゲリーシュ

ターロック・オカロラン：カロランの夢～モリー・マクアルビン

スコットランド伝承曲：トゥーロッパホルムのリール

ラメント・セット The Lamento Set

ジェームズ・マクファーソン：マクファーソンのラメント

アイルランド伝承曲：タトルのリール

ニール・ガウ：2人目の妻の死へのラメント

アイルランド伝承曲：ジャガイモの穴の中の間抜け

カロランの好きなジグ Carolan's Favourite Jigg

作者不詳：カレー夫人のドンベ

ターロック・オカロラン：アビゲイル・ジャッジ & ブランクステイ・ジャッジ

ターロック・オカロラン：コロネル・アーヴィング

ランカシャー・パイプス・セット The Lancashire Pipes Set

ア・ポイントまたは前奏曲～ランカシャー・パイプス

ラムゼイの豚～バーディのケイト～一杯のお茶(アイルランド伝承曲)～トイ

ドニゴール・セット The Donegal Set

スコットランド伝承曲：レディー・メアリー、ヘイのスコットランドのリズム

ターロック・オカロラン：カロランのいとまごい

ドニゴール伝承曲：ガステイのうかれ騒ぎ

古楽界の生きるレジェンド、サヴァールが誘う、 心踊る美しいケルト音楽の世界

「三鷹市芸術文化センター・風のホールで聴きたいアーティスト」として、これまで多くのお客様からのラブコールの絶えなかったアーティストで古楽界の巨匠の一人、ジョルディ・サヴァールが、遂に風のホールに登場します。

ヴィオール(ヴィオラ・ダ・ガンバ)奏者であり、指揮者でもあるサヴァールは、中世ルネサンスの音楽、バロック音楽のみならず、スペインなどの地中海を取り巻く地域からフランス、ドイツ、中東、南米、アフリカの音楽を網羅した数々の録音、演奏活動でも知られており、彼独自の視点で組まれた壮大な絵巻物のようなプログラムは、世界各地の聴衆を常に魅了しています。

今回お贈りするプログラムは、彼が長年取り組んできたケルト音楽研究の結晶ともいべき2枚のCD『The Celtic Viol』(2009年)『The Celtic Viol II』(2010年)の収録曲を中心に組まれました。サイモン・フレイザー、ニール・ガウ、アイルランド最大の吟遊詩人ターロック・オカロラン、伝承曲のリールやジグなどのダンス・チューン(舞曲)からマンチェスター・ガンバ・

ブックやその他写本に残された作者不詳の作品にいたるまでを厳選。伝統的なアイルランドとスコットランドの音楽のめくるめく世界の旅へと皆様を誘います。

共演はバロック・ハープの第一人者であり、サヴァールの盟友、アンドルー・ローレンス=キング。彼は、自ら率いるザ・ハーブ・コンソートの三鷹公演(2002年)以来、実に15年ぶりの再登場となります。さらに、彼らとともに『The Celtic Viol II』で演奏したバウロン(アイルランド独特の杵太鼓)の名手、フランク・マグワイアーを迎えます。

アイルランドやスコットランドに息づくケルトの音楽は、日本人の私たちにとってもどこか懐かしく、素朴なぬくもりを感じさせます。時代も国境もジャンルも超越して音楽を見つめるサヴァールと仲間たちが、今、これらの音楽に新しい光をあてます。古楽ファンのみならず、チーフタンズやアルタン、ルナサ、エンヤ、アヌーナなどアイルランドの音楽が好きなお客様にもぜひともお聴きいただきたいコンサートです。



© Toni Peñaroya

ジョルディ・サヴァール
(トレブル・ヴィオール & リラ・ヴィオール)
Jordi Savall, Treble Viol & Lyra Viol

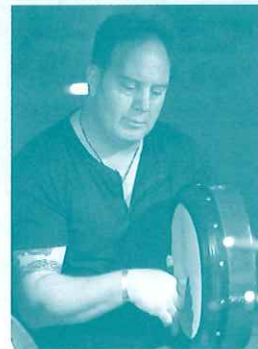
バルセロナ県イグアラダ出身。6歳で地元の子少年合唱団に参加して音楽を始め、バルセロナ音楽院でチェロを学ぶ。1964年同音楽院を卒業後、独学でヴィオラ・ダ・ガンバおよび古楽を学ぶ。1968年よりバーゼル・スコラ・カントルムで研鑽を積み、1973年に師アグスト・ヴェンツィンガーを輩いで後進の指導に当たる。奏者およびディレクターとして過去30年以上にわたり調査、研究、解釈に力を注いでおり、数々の重要なレパートリーを復元し、ヴィオラ・ダ・ガンバ音楽のファン層を広げた。また、公私ともにパートナーであった声楽家故モントセラト・フィゲラスとともにエスベリオンXX(現XXI)をはじめとする数々のアンサンブルを立ち上げ、美と感情の世界を探求、創造した。音楽を担当したアラン・コルノー監督の映画『めぐり逢う朝』(1991年)のサウンドトラックはセザール賞を受賞、また、その活発な演奏活動および録音企画は、古楽がエリート趣味あるいは少数にのみ支持される音楽では無いことを証明しており、若い聴衆の心をつかんでいる。共演する音楽家は西ヨーロッパ諸国だけでなくアラブ、イスラエル、トルコ、ギリシャ、アルメニア、アフガニスタン、メキシコ、北米出身者を含み、またそのコンサート・プログラムは、交戦中の民族と文化の間で相互の理解と平和を成し遂げる調停にも及ぶ。2008年には、異文化間の対話のための欧州連合大使に任命されて、フィゲラスとともに、ユネスコの『グッド・ウィル・アンバサダー』というプログラムのもと、「平和のためのアーティスト」と冠された。これまでに、仏ル・モンド・ドゥ・ラ・ミュージック誌の「ミュージシャン・オブ・ザ・イヤー」、仏ヴィクトワール・ドゥ・ラ・ミュージックの「ソリスト・オブ・ザ・イヤー」、スペイン「芸術金賞」、ウィーン・コンツェルトハウスの名誉会員を含む数々の名誉ある賞を受賞。またフランス文化省より芸術文化勲章オフィシエを授与されている。



© Toni Peñaroya

アンドルー・ローレンス=キング
(アイリッシュ・ハーブ & プサルテリ)
Andrew Lawrence-King, Irish Harp & Psaltery

ローレンス=キングはバロック・ハープの名手であり、通奏低音奏者として古楽の世界を牽引する音楽家の一人。英国海峡に浮かぶチャンネル諸島に位置するガーンジー島出身。奨学金を得てケンブリッジでオルガンを学び、ヨーロッパの一流アンサンブルで多才な通奏低音奏者としての地位を確立した。1988年に「トラジコメディア」を設立。またハープのソリストとしてジョルディ・サヴァールのエスベリオンXXに参加し、プレーメン古楽アカデミーとバルセロナのカタルーニャ高等音楽院の通奏低音、ハープの教授に任命された。スペインのバロック音楽・演劇の研究やこれまでの教育活動が認められ、英国芸術・人文科学研究会議より3年の特別研究員としての資格を授与された。1994年には自身のアンサンブル、ザ・ハーブ・コンソートを結成し、ドイツ・ハルモニオ・ムンディと7年の録音契約を結ぶ。現在はハルモニオ・ムンディUSAとのみ録音しており、『ミサ・メヒカーナ』はロンドン・タイムズCDオブ・ザ・イヤーに選ばれ、『ミラクル』はオランダ・エディオン賞、グラモフォン誌エディターズ・チョイス他の栄誉に輝いている。ソロ、リサイタル、ザ・ハーブ・コンソートとのツアー、欧米でのオーケストラ、合唱、バロック・オペラの客演音楽監督としての出演など、精力的な活動を展開している。



© Toni Peñaroya

フランク・マグワイアー
(バウロン)
Frank McGuire, Bodhrán

マグワイアーは、アイルランドの伝統音楽奏者である父と祖父のもと、楽器をやっと持てるようになった年頃から音楽を始める。少年の頃よりいくつものバンドで演奏し、数多くの音楽祭、テレビ・ラジオ番組に出演。2001年にバンド「ライラ・セルティカ」を結成、その後も傑出したトラッド奏者を迎えて成功を収める。長年様々な打楽器の研究に勤しみ、フォーク、ブルース、ブルーグラス、ソウル、ゴスペル、クラシックなど、幅広いジャンルの音楽家との共演を果たす。パンジョー奏者アリソン・ブラウンとはケルティック・コネクションズで数多く共演し、2011年にはフィドル及びパンジョー奏者のケイト・ラソーレとグラストンベリー・フェスティバルに招聘された。2010年にはヴィオラ・ダ・ガンバ奏者のジョルディ・サヴァールの依頼により、ハーブ奏者アンドルー・ローレンス=キングとアルバム『ケルティック・ヴィオールII』を録音。現在も両名とともに世界中の音楽祭やコンサートで演奏している。

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます。

口座番号：(ゆうちょ銀行) 00190-5-569156
加入者名：三鷹市芸術文化センター

*「払込取扱票」の通信欄に(予約番号)をご記入ください。

* 普通郵便の場合82円、簡易書留ご希望の場合392円を加算してお振込みください。
* 振込手数料はお客様のご負担になります。
* お振込後、10日程度でチケットをお届けします。

PARTNER 本公演のチケットまたはチケット半券で三鷹駅周辺の「公演チケットパートナーショップ」の特典が受けられます! <http://mitaka-sportsandculture.or.jp> *サービス有効期間は公演日から7日間



託児サービス

本公演には託児サービスがございます。

対象：1歳～未就学児 定員：10名(要予約)
料金：お子様一人につき500円
お申し込み：2017年9月2日(土)までに
三鷹市芸術文化センターへお申し込みください。
Tel: 0422-47-5122

財団友の会「マークル」会員募集中!!

一般発売日より前に
会員先行予約があります。

* 年会費2,000円
* チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、
ポイントの還元(ご利用額の5%)情報誌の送付、
チケットの無料送付(口座会員のみ)、レストランの割引。



三鷹市芸術文化センター

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
Tel: 0422-47-5122

JR三鷹駅南口2番バス乗り場から
「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。
または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分。
または徒歩約15分。

* 公演の内容等は、やむを得ず変更となる場合がございます。* 公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はできませんので、何卒ご了承ください。
* 未就学のお子様のお入場はできません。また、危険防止のため、小学生のお子様は、2階正面席最前列はご遠慮ください。* お車でのご来館はご遠慮願います。